

規格番号	B 023-20
------	----------

スプリンクラー設備等の送水口の認定実施細目



2020年10月1日 制定

(一般財団法人日本消防設備安全センター 発行)

○ スプリンクラー設備等の送水口の認定実施細目

この実施細目は、スプリンクラー設備、連結散水設備及び連結送水管の送水口の認定を行うに際し、消防用設備等認定細則（以下「細則」という。）を補足するものである。

（型式認定等の範囲）

1 型式認定等の範囲は次による。

- (1) 細則第3条の型式認定、細則第7条の型式変更認定、細則第10条の軽補正及び細則第11条の性能確認の範囲は、表1による。
- (2) 表1に規定する軽補正以外の軽微な変更は、届出とし、当該届出の様式は、細則別記様式第7号に準じる。

（設備等基本設計事項資料）

2 細則第3条第1項第4号の設備等基本設計事項資料は、次による。

- (1) 送水口本体、パッキン材料（逆止弁のゴム材を含む。）及びその他部品の実シートの強度試験成績表
- (2) 送水口の結合金具の構造が、差込式のものにあつては消防用ホースに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格を定める省令に規定する呼称65の差込式受け口及び差込式差し口に、ねじ式のものにあつては同令に規定する呼称65のしめ輪のめねじ及びおねじに適合することを示す設計図書
- (3) 双口形の送水口にあつては、ホース接続口の間隔及び取付角度を示す設計図書

（設備等明細書）

3 細則第3条第1項第5号の設備等明細書は、様式1号により、その記入は、次による。

- (1) 材質は、JIS（産業標準化法（昭和24年法律第185号）第20条第1項の日本産業規格をいう。以下同じ。）番号と種別（又は区分）
- (2) 本体肉厚及び弁リフトは最小値

（試験品質計画書）

4 細則第3条第1項第6号ウの試験品質計画書は、様式2号によるものとし、耐圧試験、漏水試験、曲げ試験及び等価管長試験の装置図を添付する。

（指定試験設備）

5 細則第4条第1項及び細則第15条第1項第1号の指定試験設備は、表2による。

（型式認定等の試験方法等）

6 細則第6条の型式認定（細則第7条第4項で準用する型式変更認定を含む。）の試験項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

- (1) 試験項目及び試験試料は、表 3 による。
- (2) 試験は、表 3 の試料全数について行う。
- (3) 試験の結果は、様式 3 号の型式試験記録表に記入する。

(サーベイランス及び個別認定の検査方法等)

7 細則第15条第2項のサーベイランス及び細則第19第7項の個別認定の検査項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

- (1) 検査項目及び検査試料は、表 3 による。
- (2) 検査は、表 4 を用いた抜取検査により行う。
- (3) 全ての型式を一括抜取とすることができ、一括抜取検査を希望するときは、様式 4 号により申請する。

なお、一括抜取検査とした型式は、以降の検査において別のロットとすることができない。

- (4) 検査の結果は、様式 5 号の個別検査記録表に記入する。
- (5) 抜取検査における欠点は、表 5 による。

附 則

この規程は、令和 2 年 1 0 月 1 日から実施する。

表 1

型式認定、型式変更認定、性能確認及び軽補正の範囲

型 式 認 定	型 式 変 更 認 定	性 能 確 認	軽 補 正
<p>1 種別（単口、双口） が異なるもの</p> <p>2 形状（壁埋込型、自立型、その他）が異なるもの</p>	<p>1 本体、ホース接続口、スタンド型のパイプ及び内部部品の材質変更</p> <p>2 パッキンの材質変更（技術基準に適合するものを除く。）</p> <p>3 肉厚及び内部部品の寸法の変更</p>	<p>最高使用圧力の変更</p>	<p>1 ホース接続口の種類の追加・変更</p> <p>2 パッキンの材質変更（技術基準に適合するもの）</p> <p>3 表示事項の内容、位置又は方法の変更</p> <p>4 耐食加工方法、外部装飾の追加・変更</p> <p>5 自立型送水口のパイプ長さを短く変更</p> <p>6 保護キャップの追加・変更</p> <p>7 配管との接続方式の追加・変更</p> <p>8 その他性能や機能に影響しない変更</p>
<p>その他消防用設備等認定委員会が指定するもの</p>			

表2

指 定 試 験 設 備

品 名	仕 様	数 量	備考
関係法令・規程	設備等技術基準、試験基準及び判定基準、関係JIS	1 式	○
乱 数 表	JIS Z 9031	1 部	○
乾湿球温湿度計	—	1 個	○
寸 法 測 定 器	限界ゲージ、ノギス、ねじゲージ、深さゲージ、マイクロメータ、内パス、外パス、直尺等	1 式	○
ストップウォッチ	1/10秒計	2 個	○
*操作力試験装置	当該送水口の形状、構造試験における操作力を確認できる装置	1 個	
耐 圧 試 験 装 置 漏 水 試 験 装 置	当該送水口に3MPa以上の加圧ができる装置（圧力計の最高目盛りは、当該開閉弁の試験圧力の1.3倍から3倍）	1 式	○
曲 げ 試 験 装 置	当該送水口の曲げ試験ができる装置	1 式	
等価管長測定装置	当該送水口の等価管長が測定できる装置	1 式	

注1 品名中*印を付した試験設備は、必要な場合のみとする。

2 備考欄中○印を付した試験設備は、サーベイランスを受ける場合にも管理状況を確認する。

表 3

型式認定等の試験項目等及び個別認定等の検査項目等

試験項目 (検査項目)	型式認定、型式変更認定 の試料数	サーベイランス、 個別認定の試料数
外 観 試 験	3	○
形 状、構 造 及 び 寸 法 試 験	3	○
材 質 試 験	3	○
耐 圧 試 験	3	◎
漏 水 試 験	3	◎
曲 げ 試 験	3	—
等 価 管 長 試 験	3	—
表 示 試 験	3	○

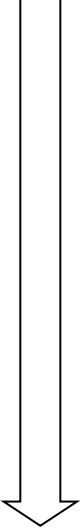
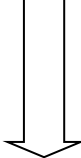
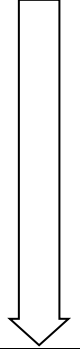
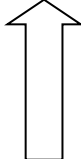


注 1 表中○印は、表 4 の通常検査を、◎印は、同表の特別試料検査の数を示す。


- 2 ねじ式結合金具及び差込式結合金具を同一型式に含む場合の型式認定（又は型式変更認定）試験は、差込式結合金具を用い、ねじ式結合金具を用いて行う材質試験及び等価管長は、省略することができる。
- 3 構造試験のかん合及び離脱を行う際の操作力確認は、サーベイランス及び個別認定において省略することができる。
- 4 材質試験のサーベイランス及び個別認定は、1 とすることができる。
- 5 2 以上の型式を同一日（試験が継続する場合は複数日を含む。）に型式認定又は型式変更認定を受ける場合は、使用する部品等に変わりがないものについてのみ共通する試験を省略することができる。
- 6 サーベイランス又は個別認定において試験設備の機能に異常がある場合又は検査途中で故障が生じ、所定の時間内に検査が終了する見込みがないと判断される場合は、検査を打ち切る。この場合においてロットの合否の判定は、補正とする。


表4 (その1)

抜取検査の方法

(初回検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							2	0 1		0 1		1 2	
9~15	2													
16~25	3			0 1										
26~50	5													
51~90	5			1 2										
91~150	8			2 3										
151~280	13	0 1	1 2	3 4	3	0 1	0 1	1 2						
281~500	20			2 3		5 6	0 1	0 1	1 2					
501 ~1,200	32			3 4		7 8	5	0 1	1 2	2 3				
1,201 ~3,200	50	1 2	5 6	10 11	8	1 2		2 3		3 4				
3,201 ~10,000	80	2 3	7 8	14 15										
10,001 ~35,000	125	3 4	10 11	21 22										

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

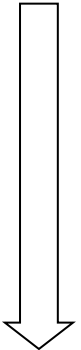

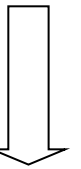





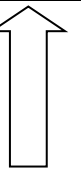
Ac=合格判定個数 Re=補正判定個数


ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは補正とする。


表4 (その2)

抜取検査の方法

(補正検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							3	0	1	0	1	0	1
9~15	3			0 1										
16~25	5					1 2								
26~50	8					2 3								
51~90	13	0	1	1	2	3	4							
91~150	20			2 3		5 6								
151~280	32			3 4		7 8		5	0	1	1	2	2	3
281~500	50	1	2	5	6	10	11							
501 ~1,200	80	2	3	7	8	14	15	8	1	2	2	3	3	4
1,201 ~3,200	125	3	4	10	11	21	22	13	2	3	3	4	4	5
3,201 ~10,000	200	5	6	14	15									
10,001 ~35,000	315	7	8	21	22									

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Ac=合格判定個数 Re=不合格判定個数

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは不合格とする。

表5

検 査 項 目 の 欠 点

欠 点 検査項目	第 1 欠 点	第 2 欠 点	第 3 欠 点
外 観 ・ 表 示		すじ (はぐみ)	1 強度上支障ない変形、しわ等取扱者に傷を負わせるおそれのある仕上げ不良 2 表示事項の誤り又は脱字
形 状 ・ 構 造 ・ 寸 法	1 無届けの構造、部品の脱落 2 操作力が規定値を超えるもの	強度に影響ある寸法、仕上げの不良	1 機能に影響のない寸法の相違 (公差はずれ) 2 取扱者に不利、不都合となる不良
材 質	材質の変更		
耐 圧	1 亀裂、著しい変形 2 著しく漏水するもの 3 かん合部が離脱するもの	1 mL/min以上漏水するもの	
漏 水	1 亀裂、著しい変形 2 著しく漏水するもの	1 mL/min以上漏水するもの	

注1 1の試料において異なる階級の欠点がある場合は、それぞれの欠点を該当する階級の欠点に繰り入れる。

2 1の試料において同一の階級の欠点が2以上ある場合は、欠点を1とする。

様式1号

送水口の明細書

申請者 _____

項目		明細	
本体	型式記号		
	種別	壁埋込型・スタンド型・その他	
	形状	双口・単口	
	最高使用圧力	MPa	
	等価管長	m	
	構造	配管接続部	管フランジ 管用ねじ (呼称 A)
		ホース接続口	ねじ式・差込式
		ホース接続口角度	°
		ホース接続口間隔	mm
		逆止弁	リフト式・スイング式
	材質	本体	
		ホース接続口	
		パッキン	
		逆止弁	
		逆止弁パッキン	
		スプリング	
	寸法	パイプ	
		肉厚	最小 mm
		逆止弁入口径	mm
		逆止弁リフト	mm
ホース接続口			
保護キャップ(材質)			
質量	kg		
備考			

様式 2号 試験品質計画書

<u>試験品目の管理</u>	<u>試験の方法</u>	<u>試験結果のチェック</u>																		
<u>試験を実施する職員</u>		<u>報告書</u>																		
<u>施設及び環境</u>	<u>設備及び標準物質</u>	<u>計量トレーサビリティと校正</u>																		
		<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">申請者</th> <th colspan="3">一般財団法人日本消防設備安全センター</th> </tr> <tr> <td style="width: 33%;">作成</td> <td style="width: 33%;">審査</td> <td style="width: 33%;">承認</td> <td style="width: 33%;">受付</td> <td style="width: 33%;">確認</td> <td style="width: 33%;">承認</td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	申請者			一般財団法人日本消防設備安全センター			作成	審査	承認	受付	確認	承認						
申請者			一般財団法人日本消防設備安全センター																	
作成	審査	承認	受付	確認	承認															

様式 3号

送水口 型式 (立会・社内) 試験記録表						試験年月日		年 月 日		立会者	印						
申請者	種 別	別 状	種 別	状 況	最高使用圧力	MPa	試験条件	開始時	終了時			実施者	印				
								天 候	°C	°C							
型式記号	形 状	双口・単口		湿 度	%	%	特 記 事 項										
受検場所	試験項目と仕様 (差込式・ねじ式)					基準値 (設計値)			試 料 番 号								
番号	外観	組立、仕上りの状況				試料 1		試料 2		試料 3							
		形状及び構造				口金 1	口金 2	口金 1	口金 2	口金 1	口金 2						
2	形状・構造・寸法	結合器具	差込式	呼称 65	F	mm	69.0 +0.5,-0										
					G	mm	16.0 +0.2,-0										
					H	mm	10.6 +0,-0.1										
					I	mm	10.8 +0.1,-0										
					L	mm	21.0 最大										
					M	mm	70.8 最小										
					O	mm	2.0 最小										
		ねじ式	呼称 65	ねじゲージ			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
				D	mm	67.2 最大											
				L1	mm	19.0 +0.2,-0											
		配管接続部	逆止弁	管用ねじ・管フランジ・その他			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
				リフト式・スイング式			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
				間 隔	mm	—	良・否 (mm)	良・否 (mm)	良・否 (mm)	良・否 (mm)	良・否 (mm)	良・否 (mm)	良・否 (mm)				
		ホース接続口	逆止弁	角 度	°	—	良・否 (°)	良・否 (°)	良・否 (°)	良・否 (°)	良・否 (°)	良・否 (°)	良・否 (°)				
				か ん 合 力	N	135 以下											
離 脱 力	N			135 以下													
保護キャップ					良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
3	材質	本 体				良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
		ホ ー ス 接 続 口				良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
		パ ッ キ ン				良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
		逆 止 弁				良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
		防 錆 処 理				良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
4	耐圧	3MPaの水圧力を3分間保持し、亀裂、漏水等が生じず、かつ、かん合部から離脱しないこと。			試験圧力 (MPa)												
		状態			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
5	漏水	0.2~2.0 MPa (5分間)		逆止弁 開		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
				逆止弁 全閉		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
6	曲げ	曲げモーメント (60秒間) N・mm		438750		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否						
7	等価管長	等価管長は次式により求め、38.3m以下であること。 $L=8503.4 \frac{D^{4.87}}{Q^{1.85}} \times \Delta P$ L: 等価管長 (m) D: 配管用炭素鋼管内径 (cm) Q: 流量 (単口: 800 双口 2400) (L/min) ΔP : 1分間の平均損失圧力 (MPa)			38.3m以下		m		m		m						
					良・否		良・否		良・否		良・否						
8	表示	表示の状況			—		良・否		良・否		良・否						
										認定番号							
										消防用設備等認定委員会	判定 合格・補正・不合格						
										年月日							
										委員長印							
										水系消火設備等専門委員会	判定 良・否・保留						
										年月日							
										委員長印							
										実施者判定	良・否・保留						

一括抜取申請書

年 月 日

一般財団法人日本消防設備安全センター

理事長 殿

申請者

住所

法人の名称

代表者の役職及び氏名

電話番号

下記の型式について、認定番号（ 号）と一括して個別検査を希望しますので、申請します。

記

設備等の種別	
認定番号	号
型式記号	
一括抜取り検査開始希望日	年 月 日

様式5号

個別（立会・社内）検査記録表			判定		合格・補正・不合格			検査年月日		年 月 日			申請者													
送 水 口			型式別	番 号	受検数	受検総数	ロット番号	検査条件	開始時		終了時		実 施 者		受 検 場 所		印									
									天候								印									
									温度	℃	℃															
									湿度	%	%															
検査項目・内容			基準値 (設計値)	試 料 ・ 抜 取 番 号 *抜取番号の()内には、型式区分を記入する。																						
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			
				()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()		
1	外観	組立、仕上がりの状況	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否					
2	形状・構造・寸法	形状及び構造	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否					
		結合金具	差込式	呼称65	F	mm	69.0 +0.5,-0																			
					G	mm	16.0 +0.2,-0																			
					H	mm	10.6 +0,-0.1																			
					I	mm	10.8 +0.1,-0																			
					L	mm	21.0 最大																			
					M	mm	70.8 最小																			
					O	mm	2.0 最小																			
		ねじ式	呼称65	ねじゲージ	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
				D	mm	67.2 +0.5,-0																				
				L1	mm	19.0 +0.2,-0																				
				L2	mm	6.5 ±0.2																				
				L3	mm	2.0 +0.2,-0																				
			配管接続部	管用ねじ・管フランジ・その他	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
	逆止弁	リフト式・スイング式	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否					
	ホース接続口	間隔	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否					
角度		-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否					
	保護キャップ		-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否					
3	材質	本体	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
		ホース接続口	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
		パッキン	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
		逆止弁	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
		防錆処理	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
4	耐圧	試験圧力	3.0MPa・3分																							
		状態	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
5	漏水	弁箱	0.2~2.0MPa 5分	逆止弁 開	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
		逆止弁 全閉		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
6	表示	表示の状況	-	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				